

平成9年度第3回定期研究会 議事録

日時：平成9年8月29日(金) 15:00～17:15

場所：名古屋大学大学院 土木工学専攻 会議室(定期研究会), 東山ガ - デン (懇親会)

出席者：青島, 石原, 泉野, 猪瀬, 岩本, 宇佐美, 岡本(パシフィック), 織田, 落水, 貝沼, 勝俣, 加藤(長大), 加藤(中日本), 櫛田, 熊沢, 葛, 桜井(東骨), 柴山, 島本, 清水, 下川, 杉浦, 羽田野, 古市, 前野, 牧野, 松井, 酒造, 水野, 宮下, 山田, 吉田, 古澤, 山口, 中村, 徳川, 加藤, (以上37名)

1. 定期研究会

(1) 前回の議事録の確認

前回の議事録を確認し, 承認された.

(2) SDSS後援金の報告について

SDSS後援金50万円について報告があった.

(3) 土木学会中部支部技術講座の後援金について

土木学会中部支部技術講座の後援金として, 20万円が承認された.

(4) SGSTロゴマ - ク募集について

現在, 1件との中間報告があり, 再募集を行った.

(5) 研究委員会の活動について

1) 構造設計における「かたち」の決定プロセス, 委員長 塩見 (中部大)

2) 橋梁の補修補強の事例研究, 委員長 山田 (名大)

1)については資料配付, 2)については活動内容および活動報告があった.

(6) 講演

1) 「名古屋高速道路の耐震設計について」 前野裕文 (名古屋高速道路公社)

名濃道路修正設計, 鋼製橋脚の主な変更点, 鉄筋の現場フレア溶接の評価, ゴム承を用いた鋼箱桁支点部の補強検討, および動的応答解析とその評価について報告があった.

2) 「鋼製橋脚のハイブリッド地震応答実験」

「低降伏点構造を用いた鋼製橋脚の繰返し載荷実験」 水谷慎吾 (NKK 基盤技術研究所)

鋼製橋脚のハイブリッド地震応答実験方法およびその実験結果について報告があった. また, 低降伏点構造を用いた場合の鋼製橋脚の繰返し載荷実験の方法およびその実験結果について報告があった.

2. 次回の研究会

日時：平成9年10月29日(水) 16:00～18:00 場所：名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 会議室

講演：「土木設計と感性工学」 塩見弘幸(中部大学工学部土木工学科)

「阪神高速道路における鋼構造物の維持管理について」

西岡敬治(阪神高速道路公団 神戸第1建設部)

3. 幹事会

日時：平成9年10月29日(水) 15:00～16:00 場所：名古屋大学大学院工学研究科土木工学専攻 会議室

*平成9年度会費納入のお願い

以下の銀行口座に振込を至急お願い致します.

さくら銀行 本山支店 店番号 484

普通口座 5367830 東海構造研究グル - プ

会費 正会員 : 2,000円 賛助会員 : 1,000円

特別会員 : 30,000円 研究委員会分担経費 : 70,000円

* 会費の納入に際し, 請求書が必要な場合にはSGST事務局まで, 至急御連絡下さい.

* 事務局の省力化に伴い, 議事録, 案内等の発送をE-mail化しております. E-mailを御使用の方は, E-mailアドレスを事務局 (貝沼 : i45313a@nucc.cc.nagoya-u.ac.jp) までお知らせ下さいませようお願い致します.